

(別紙4(2))
目標達成計画
ア

事業所名：グループホーム優海

作成日：平成24年3月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	現在、地域包括、民生委員、老人会、御所浦振興会、地区区長等に委員として参加しているが、出席率が低く一年間会議の中で活発な意見交換ができなくサービスの向上に活かされていなかった。	地区役員以外、多種の職業の方々の参加で今以上に地域との繋がりを持つことができる。(警察、消防署、学校は前年度同様参加)	入居者の生活の一部である。日頃よりお世話になっている店、地域住民の方々、銀行など方々に参加していただき、今後も地域の住民として関係が継続でき、また認知症を理解していただく中で良い関係をつくれるようにしていく。「会議」ではなく気軽に参加していただけるような「井戸端会議」の形で開催する。	12ヶ月
2	7	職員が外部研修、内部研修に参加する機会が少なく職員育成に課題が残った。	職員が研修を選び積極的に参加できるように研修の日程を周知する。	職員が研修に参加できるように、勤務調整をする。また参加した職員による内部研修会を開催し職員全員の育成に繋がるようにする。	12ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。